ふみびと

第２４３号
発行所
文通村事務局
編集　広報部
千葉県成田市

手紙の先に笑顔のやりとり

毎日を彩る陽の光

「明けましておめでとうございます」

年が明けてから何度も交わすこの挨拶は、いつもは敬語を使わずに話す間柄でも、どこかかしこまったようなやり取りで新鮮な感じ。

「ああ、また新しい一年が始まったんだな」と感じられる瞬間でもあり、また一年でこの時にしか交わせない挨拶が気持ちを引き締めてくれるような気がして、この挨拶ができることが楽しみでもあります。

学生の頃などは年末年始の休みが終わり、憂鬱な時もありましたが、それでもその一言の挨拶を交わす時だけは、そんな憂鬱な気持ちを少し晴らしてくれるような笑顔がお互いにこぼれていたような気がします。

昨年はプロゴルファーの渋野日向子選手がスマイルシンデレラと呼ばれる笑顔で話題になりましたが、ほんのひとときの笑顔が見ている周りの人の憂鬱まで晴らしてくれることを改めて感じられました。

早いもので一月ももう半ば。年初めのあの新鮮さもぼんやりとしてくるほど毎日が過ぎ去って行くけれど、今年最初に挨拶を交わしたときに一緒に交わしたその笑顔はいつも忘れずにいたいものです。

ただいつも通りの笑顔。それはいつも新鮮に感じるものでなくても、少しだけ毎日を彩ってくれる陽の光のようなもの。

当たり前のようにそこにあって、当たり前のように皆さんがささやかな幸せを感じられる一年になることを願っています。

皆さんにとって笑顔が溢れる毎日でありますように。

今年も手紙の先にある笑顔を交わし合うお手伝いをさせていただきます。

本年も宜しくお願い致します。

ゆっくり考える時間

新しい年が明け、今後の目標を立てた方も多いだろう。目標の立て方は人それぞれだ。これまでの行動に引き続き、少しずつステップアップを考える人。大幅なジャンプを心に誓う人。今年は心機一転、新しいことをはじめようと思う人。いずれにしても、目標を立てるには、今の自分をよく知り、これからのことをきちんと考えなければいけない。そして、実際に取りかかってみてからも、やってみてわかったことや状況の変化などを考えて微調整が必要になることだってあるだろう。

「目標」という言葉を聞くと、ついつい達成したかどうかばかり気になってしまうけれど、それ以上に、自分を見つめこれから先を考えるという行為そのものに価値があるのだと思う。「特に目標がない」という方もぜひ時間をとって今と未来についてゆっくりと考えてみてはどうだろうか。

ご挨拶

令和二年、本年もどうぞよろしくお願い致します。さて、1月も半ばが過ぎ、毎年恒例の「今年の目標（今年やってみたいこと）」を募集いたします！皆様に素敵な一年と素晴らしいご縁がありますように。詳細は別紙をご覧ください。

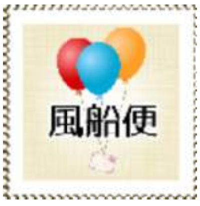
次回発送日

次回の発送日は1月31日となります。送りたいお手紙がある場合には、**29日**までに事務局に到着することを確認の上、ポストに投函してください。

風にゆられて誰かに届け！

風船便

いつでも誰でも参加できますが、風船便の受取は新規の方へ優先されます。

誰に届くかは風次第…。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あとは、事務局宛の返信用封筒に同封下さい。今までにない交流の始まりです。